南郷山・幕山

【予定コースと概略時間】湯河原駅８．４５集合

湯河原駅・３番バス停・鍛冶屋・幕山公園行（９．００）－－伊豆箱根バス（　２４０．）－－（９．１５）鍛冶屋バス停－－五郎神社－－（１２．００）南郷山・昼食（１２．３０）－－（１４．００）幕山山頂（１４．３０）－－（１５．３０）幕山公園－－幕山公園バス停（１６．２０）－（１６．４０）湯河原駅・解散

当日連絡先：

【南郷山・幕山】

南郷山はなだらかなカヤトの山で、山頂からは相模湾、伊豆の山々、真下に延びる真鶴半島の素晴らしい展望が得られます。此処も幕山も溶岩が地下から盛り上がる様に噴出した溶岩円頂丘で箱根の寄生火山です、幕山も同じくカヤトと芝生が広がり、展望の素晴らしさは甲乙付け難い程です。

幕山は名前の由来になって居る西側の幕の張った様に見える岩壁は、最近のフリークライミング人気からそのゲレンデにもなって居て休日には多くのグループで賑わって居ります、また、麓の幕山公園も近年人気で、平成八年に公開された湯河原梅林は幕山の斜面に約四，〇〇〇本の紅梅白梅が植えられ「梅の絨毯」と通称され毎年二月末から三月にかけて大勢の観光客が訪れるます、二月から三月の梅の季節には幕山公園までバス路線が延長され、定時便が満員の場合は臨時便も出ます。。

【コースの概略】

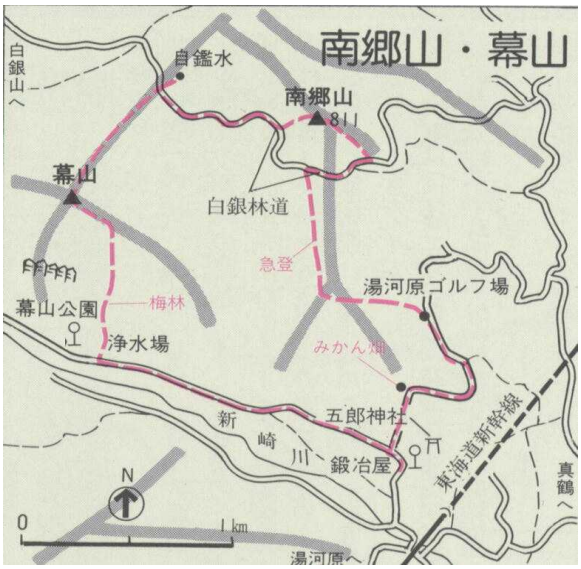
湯河原駅から鍛冶屋行きバス終点下車（幕山公園行きの場合は森下公園前下車）、鎌倉権五郎景政を祀った五郎神社が有り、神社横の案内標識に従って急な登りの舗装道路を進み、五〇Ｍ程の所の案内標識を右折、ミカン畑の間の急な舗装した坂道を三〇分程登るとゴルフ場が有ります、ここからはゴルフ場の外側に沿って左に進み、山腹を横にたどります、その先は両側に竹の茂った急な登りになり、登り詰めると白銀林道に出ます、此処から林道を右に二百メートルほど進むと登山道入り口の標識、竹林から雑木林、急な登りを登り切ると頂上です、リュックを下ろして展望食堂を満喫しましょう。

昼食後は反対側の急な階段道を下るとまた白銀林道に出て暫く進むと自観水入り口の道標が有り、杉林を抜けると小さな池（自観水）に出て、更に進むと分岐が有り幕山に向かいます、この先は急な登りになり登り切ると幕山山頂です。

景観を楽しんだら、下山です、ここからはややなだらかに整備された道を下り、ロッククライミング訓練の方々を眺めながら下ると梅林です、下り切ると売店とトイレが有り終着です。バス停はここから十分ほど、バスは梅の季節には二十分間隔で此処まで延長されて居りますので十六時までに下ればバスが利用できますが、それ以後及び季節外は鍛冶屋バス停まで二十分歩きます。

【自観水】

その昔、源頼朝が石橋山の合戦に敗れてこの池にたどり着き、水を飲もうとした時に、水面に映る惨めなご己の姿を見て嘆き、自害しようと決意したが、従者にたしなめられたと云う話が残って居る、最近、渇水期には干上がって居る事が多い。



【アクセス】

1，東京（６：４７）－－横浜（７．１６）－－藤沢（７．３８）－－（７．５０）平塚止まり
乗り継ぎ　平塚（７．５６）－－小田原（８：１８）－－（８：３９）湯河原・￥１，６２０．
1，東京（７：１８）－－ワイドビュー東海１号－－（８：３５）湯河原・・・・・・￥３，０３０．
1，東京（７：２３）－－こだま５６３－（８：０２）小田原－（８：３９）湯河原・￥３，８１０．
1，新宿（６：３８）－－小田急線－－小田原（８：１８）－－（８：３９）湯河原・￥１，１７０．

昭文社版・山と高原地図「箱根」複写見本です、正確なものは書店でお買い求め下さい